

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

**ホントウアカヒゲを新たな村鳥に！**  
**辺土名高校サイエンス部が提案書を提出**

大宜味村教育委員会  
 電話 44-3006  
 FAX 44-3020



ホントウアカヒゲ  
 国指定天然記念物  
 国内希少野生動植物  
 （撮影：村山望）

4月17日（水）、辺土名高校サイエンス部の仲宗根諒大（りお）さん、徳元将太郎先生、桃原健次校長先生が訪れ、友寄景善村長に「ホントウアカヒゲ」を大宜味村の新村鳥に制定することの提案書を提出しました。

ホントウアカヒゲはこれまで奄美群島以北で繁殖するアカヒゲの亜種とされてきましたが、今年発行予定の鳥類目録第8版で独立種「ホントウアカヒゲ」となることが決まり、沖縄島に新たな「固有種」が加わることになりました。2021年、ともに一部の森林地域が世界自然遺産になった国頭村はヤンバルクイナ、東村はノグチゲラが村の鳥になっており、このタイミングで大宜味村の今の村の鳥で村民に親しみのあるメジロを残しつつ、ホントウアカヒゲを加えW村鳥にすることで大宜味村のこれまでの歴史、自然と人の暮らしの調和とこれからのさらなる自然回復の象徴になるのではという思いがあります。

諒大さんは「1年生の頃に学校にホントウアカヒゲが入ってきた。天然記念物が間近で見られたことと美しさに感動したことを覚えている。辺土名高校前のバス停にやんばるの生きものを描くことが決まった時、生徒たちから真っ先にホントウアカヒゲの名前が挙がった。ホントウアカヒゲは姿も鳴き声も美しく、私たちにとって身近な小鳥。ホントウアカヒゲを新たに村鳥に加えることについてご検討、ご賛同いただきたい」と思いを伝えました。

友寄景善村長は「ホントウアカヒゲは朝の散歩でも見かけており愛着のある鳥。村として前向きに取り組んでいきたい。地域の声も十分聞き、みなさんと話し合っ決めていきたい」と返答しました。

今回の取り組みを含めた辺土名高校サイエンス部の活動を6月9日（日）に行われる令和6年度小中合同拡大授業参観時に中学校多目的教室で発表します。詳しい時間などについてはお知らせをご覧ください。多くの村民のご参加をお待ちしております。



### 4月9日大宜味小学校入学式



### 入学おめでとう

- |      |      |       |        |      |
|------|------|-------|--------|------|
| 平良菜瑞 | 照屋樹  | 平良姫奈乃 | 山城一清   | 石慈那  |
| 堤木乃花 | 大城稜  | 山内健太郎 | 堀之内結芽子 | 宮城陽乙 |
| 大城空  | 光部清太 | 親川燈   | 宮城太徳   | 知花梨心 |
| 比嘉時野 | 稲福滯菜 | 屋比久琴  | 新城海琉   | 野村葉  |
| 吉濱慧  | 松本稀菜 | 松本琉斗  | 西銘大翔   |      |

男子 11名 女子 13名 計 24名



4月9日（火）、令和6年度大宜味小学校入学式が行われました。6年生のお兄さん、お姉さんと手をつなぎはにかみながら登場したピカピカの1年生たち。新入児童呼名では大きな声で元気に返事をし、お祝いの言葉もしっかりと聞くことができました。

平良智校長先生は「まずはやってみよう。失敗してもやっけていくうちにできるようになります。たくさんの方にチャレンジしてください」と話し、校長先生の「やってみよ〜！」エールに1年生も「オ〜！」と元気よく答えました。

児童を代表して6年生の前田菜雪さんは「大宜味小には広い体育館と運動場があり、たくさん遊べます。頼れる仲間もいます。困ったらいつでも私たち上級生に頼ってください。一緒に頑張っていきましょう」と歓迎しました。

楽しいこといっぱいの大宜味小学校。新一年生のみなさん、全力で楽しんでください。

### 4月8日大宜味中学校入学式



- |       |       |      |       |      |      |
|-------|-------|------|-------|------|------|
| 安里正大  | 東圭史郎  | 大湾光  | 奥原瑠輝  | 川上鍾  | 金城希咲 |
| 金城榎己  | 古我知星絆 | 城間楽来 | 平良透海  | 平良太誠 | 平良瑠子 |
| 高良凌平  | 當山耀希  | 濱元大晴 | 東恩納颯人 | 福地洸楽 | 前田泰那 |
| 榊田琉太郎 | 水本京吾  | 宮城あん | 宮城航大  | 宮城咲結 | 宮里歩武 |
| 吉田芽生  | 嘉陽宗秋  |      |       |      |      |

男子 17名 女子 9名 計 26名

### 入学おめでとう

4月8日（月）、令和6年度大宜味中学校入学式が行われました。慣れない制服に身を包み、はにかみながら入場してきた今年の新入生。1年生を迎え、生徒会長の平良夏音さんは「中学校3年間はあっという間に過ぎてしまいます。1日1日を全力で楽しみ悔いのない最高の3年間にしてください。今年の生徒会テーマは『ONE and ONLY ~大中にしかできないことを~』です。私たちにしかできないことに共に挑戦していきましょう」と新入生を歓迎。

新入生を代表し、金城榎己さんは「1つ1つの高度に責任を持って、勉強も部活も精一杯頑張りたい」と意気込みました。

小学校とは異なる生活に最初は戸惑うと思いますが、先輩や仲間とともに楽しい大宜味中を作り上げてください。



### 4月1日おおぎみこども園進級式・始業式・入園式



### でいご組（5歳児）

- |       |      |       |       |
|-------|------|-------|-------|
| 平良菜心  | 佐藤蒼  | 佐久川己右 | 前田波瑠海 |
| 比嘉鳳人  | 前田結来 | 池原美里  | 金澤美心  |
| 阿部晴   | 金城湊士 | 知念歩   | 知念千   |
| 眞境名由陽 | 平良勇誠 | 国吉利空  | 宮城美杜  |

男子 8名 女子 8名 計 16名



### 入園おめでとう



4月1日（月）、おおぎみこども園において令和6年度おおぎみこども園入園式・進級式・始業式が行われました。

今年度の園児は5歳児から0歳児まで全部で名。そのうち11名が新しく園に入ったお友達です。

担任の先生から呼名されると元気な声で返事しました。

島袋きよみ園長先生は「今日から新しい教室、新しい先生になります。お友達と仲良くして楽しい思い出を作ってください」と園児たちを応援しました。

楽しいこといっぱいのおおぎみこども園。たくさん遊び学んで体も心も成長させてください。

# 天野鍛助日記ヲ読ム3

(156号つづき)

1920（大正9）年、民選による初の  
大宜味村長として就任、以後三期を務  
め、1931（昭和6）年の村政革新運動  
によって辞任した、饒波出身の天野鍛  
助（あまの かすけ・1883—1966）が書  
き記した日記を紹介している。

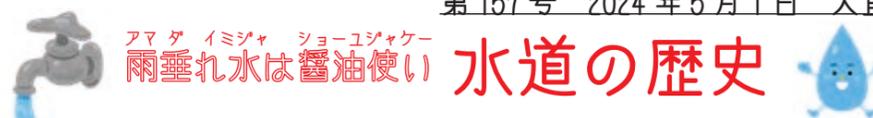
今回は、『大宜味村史 資料編』  
（1978年）の天野鍛助日記抄録から、  
村長在任中に天野が付けていた「村会  
覚手帳」をひもとく、歴史の痕跡をた  
どってみた。（村会=村議会）



一九二五（大正）年三月 役場竣工記念・左が村長  
天野鍛助、右は施工者金城平三（清村正弥氏寄贈）

# 村史編さんだより

第157号 2024年5月1日 大宜味村村史編纂係44-3009



水道が整備される前、家庭で使う水は湧水や川、共同井戸や個人井戸から桶・  
バケツ・一斗缶等を使って人力で各家庭まで水を運び、水ガメに水を備えて  
使用していました。水ガメは常に満杯にしておかなければならず、大人でも  
大変な水汲みは、お手伝いをする子ども達にとって、重い水を天秤棒で担ぎ、  
何度も往復して水ガメを満杯するのは相当つらい作業だったそうです。

饒波では、昭和9年に沖縄県振興計画の国庫補助と区民の共同作業（フー）  
で、簡易水道が建造された経緯が分かる議事録が残っており、タンクの周  
囲にはコンクリートの洗い場が整備され、大変便利だったそうですが、戦  
後に上水道が整備されるとタンクは撤去されました。

宇大宜味でも昭和8年にセメント造の貯水タンクが建造され、昭和35年  
に簡易水道が全家庭に引かれるまで使用されました。根路銘では、根路銘  
大川の水を集落内へ引くために造られた水溝と、ろ過タンク、洗濯場、水  
浴場などが今も残っています。

戦後の米国民政府時代、当時の高等弁務官資金によって、各集落に小  
さな水源と浄水施設で供給する簡易水道が造られ、独自で維持管理を行な  
っていました。

この簡易水道建造にまつわる苦労話が謝名城に残っています。当時は高  
低差による送水だったため、城にタンクを建造中、行くだけでも大変な場  
所に、重いセメント袋を担いで崖を上っていくと、汗で袋が濡れて中身が  
こぼれ、坂を上り切ることができ  
ないなど、体力のある青年たちで  
さえ、「こんな苦労してまで水を  
飲まなくてもいい」と投げ出したくなるほどの重労働だったそうです。



▲大宜味村謝名城へ弁務官資金を交付  
1965年4月16日（沖縄県公文書館蔵）

そんな苦労の末に造り上げた簡易水道も、生活水準の高度化に伴う水  
需要の増大に加え、山地開発による水源の汚染、さらには施設の老朽化  
により、必要十分で良質な水の供給が困難になったため、平南川支流を  
水源とする村営簡易水道が、昭和58年から順次給水を開始しました。  
今では蛇口をひねるだけで、何の苦労もなく清潔で美味しい水を飲め  
るのが当たり前になりましたが、最新の技術を使ってこんなに巨大なタ



▲左：謝名城の簡易水道施設。奥に濾過タンクがある ▲右：濾過設備のあるタンク



▲饒波の水タンク（沖縄県史）



▲饒波水道工事記念 昭和9年（饒波誌）



▲シマナハガー（根路銘）

ムを造っても、雨が降らなければ断水が  
目の前に迫ってくるという体験から、自  
然は人間に都合よくコントロール出来  
ないものだという事を、今度の水不足で  
再認識させられました。

普段から自然の恵みに思いを馳せ、お  
いしい水が飲めることに感謝して過ご  
したいですね。

## 村会覚手帳

- 大正九年十月二十五日 村会 署名人 大嶺、金城豊吉、大城勇二  
村会ト協議スベキ事  
1 津波校改築ノ件 2 基本金一時使用ノ件 3 砂糖移出承認書ノ受渡ハ村長ニ委任サ  
レタルニ付ツキ製糖期間中臨時雇人料支払ヒノ件 4 自治制施行祝賀会開催ノ件  
5 名護宿廃止ノ件
- 大正九年十月二十九日 渡賃ハ渡ス者ニ払フコト
- 大正十年二月二十五日 村会 署名人 二番仲原、十五番照屋、十四番金城  
新事業 一、役場敷地購入費八七〇円 一、忠魂碑建設費二〇〇円 一、他府県視察費  
七〇〇円 一、津波校ニ高等科併置 一、塩屋校石垣積立七〇円
- 大正十年六月三十日 署名人 三番（豊吉）、十番（保徳）、七番（真順）  
一、協議事項 イ樟脳製造ノ件 ロ役場敷地内ニアル字有地ノ処分ノ件 ハ貸費生ノ件  
○大正十年九月二十四日 署名人 一番（大山）、十二番（新里文俊）、十八番（山城貞介）  
一、村会開会ニ先立チ先ツ村営質屋設置ノ件ニ付協議ヲナセリ
- 一、協議事項 一、郡道沿道ニアル村道ハ郡道地買集（収？）価格以下ニテ適宜購（入）  
スルコト
- 二、村会議員ノ件重要物産品評会ニ出張旅費ハ一人十五円ヅトシ講習会費ヨリ流用ノコト
- 三、道路ニ石、瓦片等ヲ捨テザルコト
- 大正十一年十一月十日 署名人 五番（根路銘）、八番（勇二）、十六番（豊吉）  
一、協議事項 農会設立ノ件、名護諸会合へ出席ノ件、政友支部会へ出席ノ件
- 昭和二年六月二十七日 署名人 二番、七番、十五番  
前田豊吉ノ希望意見 一、山ノ審査ハ日数ヲ増シテ雑木林モ審査スルコト
- 昭和三年三月二十日 署名人 二番、十番、十六番  
一、水産資金、信用アル連帯借用且ツ建物、土地ヲ担保ニトルコト 二、製炭資金右ニ同ジ  
漁船購入資金村ヨリ貸附ノ時ハ、千五百円程度ニスルコト
- 昭和四年六月二十四日 署名人 二番、五番、十番  
一、塩屋ヨリ喜如嘉マデノ道路ヲ県道認定受取ルナラバ修理ヲ加ヘルコトヲ協議纏ル、財源  
ナキニツキ基本財産ヲ一時使用スルコト
- 昭和六年二月二十五日 署名人 一番、十番、十六番 歳出減  
一、モーター故障ノ場合ハ両方ニ伝馬船ヲオイテ渡スコト 一、十時マデハ詰ルコト
- 昭和六年六月二十六日 署名人 一番、二番、三番  
一、佐場道災害復旧工事ハ次年度ニ於テ考慮スルヤウニ県ニ回答スルコトニセリ
- 一、大宜味村山字有地ノ林木払下ノ件承認ス
- 昭和七年三月三日 村会終了  
一、協議会 村税負担セザル児童調 児童一人当リ二円八十五銭 一、県道問題



## 政信教育長のあじま～コラム

## 「出会い」

春は出会いの季節です。本村においてもおおぎみこども園、大宜味小学校、大宜味中学校及び辺土名高校の入学式がありました。役場や小中学校においても職員の定期人事異動がありました。この春、職場を変わったり、新しい部署になったり、また、新社会人になった方も多くいたことでしょう。子どもたちをはじめそれぞれが新しい場所、新しい集団での生活が始まったことと思います。

新しい場所、新しい集団でとスタートには、これまで慣れ親しんだ集団とは違う雰囲気があります。楽しみとともに少しばかり労力がいらいます。なぜかという、これまで関わってきた人たちとは違う、いろいろなタイプの人がいったりして集団に慣れるまで、また、自分と違うタイプの人とうまく関わっていくために少々時間がかかるからです。今まで通りとはいかないことが多々あると思います。最近はその嫌で人との関わりを敬遠する若者が増えているのだそうです。気の合う仲間だけとの関わりは楽で、楽しいものです。しかし、自分と違うタイプの人との関わりが、考え方等の相違の理解や忍耐力など多くのことを学んでいきます。自分と異なった考えや持った人や性格の違う人とうまく関わっていくことは成長につながっていくと思います。

新たな出会いは自分を大きく成長させるものだととらえ、新しい場所での生活を楽しみにして欲しいと願っています。小さい頃から身近な人のみならず、多くの人と関わらせる機会を数多く経験させることが大切ではないかと思っています。

## 今月の生きもの

## ハロウエルアマガエル（包接）：アマガエル科

あじま～2度目の登場になります。私たちハロウエルアマガエルです。見てわかる通り、ただいま繁殖の真っ最中。やっと出会えたよ。オスは低木や草の上で「ギーィ、ギーィ…」と鳴きメスを呼びます。体は小さいけれど声はとても大きく、集団でいると耳が痛くなるくらいの騒音です。とは言え、それも子孫を残すため。メスたちに「僕はここにいるよ」と気づいてもらうため。この時期、足元ではなく人の目線やもっと上の草むらや木が生い茂っている場所で声が聞こえたら私たちです。なかなか姿は見えないけれど意外と近くにいるんです。



## 5月の行事予定

- |                            |                       |
|----------------------------|-----------------------|
| 1日（水）区長会                   | 13日（月）（小）家庭訪問⑤        |
| 2日（木）（中）新入生歓迎会 PTSA 総会・歓迎会 | 15日（水）（小）交通安全教室       |
| 3日（金）憲法記念日                 | 18日（土）第31回やんばる駅伝与論大会  |
| 4日（土）みどりの日                 | 23日（木）定例教育委員会会議       |
| 5日（日）こどもの日                 | 24日（金）（園）春の遠足（小）プール開き |
| 6日（月）振替休日                  | 25日（土）わんぱく体験団①        |
| 7日（火）（小）家庭訪問①～④ ～ 10日      | 29日（水）（園）学級保護者会       |



えんぴつ記念日

気持ちの良い春があっという間去り、もう梅雨が来ますね。雨が降ることは私たちにとっても生きものたちにとってもとても良いことです。が、できることならグムとか森とか畑とか極地的に降って欲しいですね。都合のいい雨、降ってこないかな？

# 令和6年度 小中合同拡大授業参観

## 開催のお知らせ

村ぐるみで幼児児童生徒一人一人の『学ぶ意欲(チャレンジ精神)』をはぐくむ



開催日：令和6年6月9日（日）

場所：大宜味小・中学校

内容：

みなさんの参加を  
お待ちしております



	小学校	中学校	参加者の皆さん
1 時間目 8:40~9:25	各学年授業 「親子ふれあい」	各学年授業	自由にご参観ください
2 時間目 9:35~10:20		各学年授業	自由にご参観ください
3 時間目 10:35~11:20		「辺土名高等学校 出前授業」	「辺高出前授業」へご 参加ください
4 時間目 11:30~12:15		各学年授業	「学推総会」へご参加 ください

※ 午後は、PTSA親睦バレーが予定されています。

☆ 今年度は・・・

おいしいも！おぼあも！地域の方も！

1. 地域教育懇談会の替わりになる行事です。どなたでも学校へ足をお運びください。
2. 3時間目「辺土名高等学校 出前授業」：「やんばるの森について」と「辺高サイエンス部の取組み」  
4時間目「学力向上推進委員会 総会」：1年間の方針を示します！
3. 小中合同拡大授業参観は、年間3回を計画しています。

次回は9月20日（金）、2月2日（日）です。



大宜味村学力向上推進委員会

大宜味村教育委員会

# 第46回 塩屋湾一周 マラソン大会



完走率 99.46%

新緑の塩屋湾を

730

名が疾走!

4月21日(日)、第46回塩屋湾一周マラソン大会が開催されました。

4月とは思えないほどの暑さと湿度になったこの日、3km、5km、9kmコースに参加したランナーたちは沿道からの水やシークワサー水、黒糖の差し入れや応援に元気をもらいながら山々の新緑と若干の海風に癒されながら各々のペースで塩屋湾の走路を満喫しました。



村内ランナーでは3kmコースに出場した大宜味中学校3年生の名城侍さんが中学生の部で3位(記録:11分39秒)に入賞しました。おめでとうございます!